

別紙

「第70回精神保健福祉普及運動」における取組状況

都道府県・指定都市	市町村等名	取組内容等(会場、内容等)	実施時期
新潟市	こころの健康センター	精神保健福祉に関する相談事業(電話・来所相談・メール)	4月1日～3月31日
		新潟市くらしとこころの総合相談会 内容: 弁護士・保健師・精神保健福祉相談員など多職種による専門相談 会場: 新潟市総合福祉会館 他	4月～3月 毎月1回定例開催 (9月、3月は2回開催)
		アルコール・薬物・ギャンブル依存治療・回復プログラム (全7回)	8月～令和6年2月
		依存症に関するパネル展示 (2会場: ①区役所 ②市民文化会館)	①10月 ②11月
		心のサポーター養成研修 2回 会場①新潟市総合福祉会館 ②新潟テルサ	①10月6日(金) ②10月24日(火)
		新潟県精神保健福祉協会 新潟支部 総会記念講演会(共催) 形式: 参集型 テーマ「こころの自己回復力を高めて、幸せを増やそう!」 内容: 現代社会を生き抜くために、自分自身のこころを守る術を講演。 講師: ナチュラルメディカルカレッジ 代表取締役 下條茂 氏	7月17日(月)
		精神保健福祉協会東北ブロック大会(新潟県開催) ※新潟市支部 市民講座兼ねる。 形式: 参集型 <第1部>テーマ(仮)「依存症治療の現在地～行為依存(行動嗜癖)へのアプローチ」 講師: 医療法人見松会 あきやま病院 依存症病棟医長 福田貴博 先生 <第2部>テーマ(仮)当県内における行為依存(行動嗜癖)治療の取り組み 講師: 独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター 院長 佐久間 寛之 先生	11月17日(金)
		新潟県精神保健福祉協会 新潟市支部 市民講座(新潟市共催) 形式: 参集型 テーマ(仮)「失敗や苦悩の経験を次の目標のエネルギーに」 内容: 人間関係、仕事が上手く行かないと感じる事は、誰もが少なからず経験する。それをいかに、次へのチャレンジに活かしていくか、アスリートの経験から学ぶ 講師: 検討中	11月～翌年2月頃
「依存症の理解」をテーマに作成したクリアファイルおよび啓発資料の配布(ファイル2000部) <配布方法および活用方法> ①新潟市若者支援連絡協議会全体会議(保健・福祉・教育・雇用等の官民合70機関)において、各機関・施設に1部配布。 ②市内精神科病院、クリニック、関係機関等 ③市民講座等のイベントでの配布(年3回)	①7月28日(金) ②10月3日(月) ～ ③7月17日(月)、 11月以降に他2回あり		